

北のビーナスタイムズ

令和4年

2

月号

No.106



およそ40年前に音別町に伝わり、町民スポーツとして長く親まれてきたカーリング。1月20日に開催された子どもカーリング教室では、極寒のなか白熱した試合が繰り広げられました。そして、いよいよ今月には北京オリンピックが開催されます。日本代表をみんなで応援しましょう。

祝

成人おめでとうございます！



2022 くしろ 20歳のつどい

1月9日（日）、新成人の門出を祝い「20歳のつどい」が音別町文化会館で開催されました。

式典には7人が出席し、新成人を代表して鈴木竹流すずき たけるさんが、成人としての責任と共に今後の決意を堂々と表明しました。

式典終了後には、旧友たちと笑顔で久々の再会を喜び合う姿が見られました。

成人おめでとうございます。



受賞おめでとうございます！

田井愷氏が旭日双光章を受賞

国家又は公共に対し功労のある方に贈られる旭日双光章を、元音別町議会副議長、元音別町農業協同組合組合長の田井愷氏（88歳）が受賞されました。

田井氏は、昭和58年に音別町議会議員に当選し、5期20年にわたり、農林業の基盤整備や社会福祉制度の充実をはじめ、議会の一員として音別町の課題解決に向け尽力されてきました。また、昭和53年から32年間にわたり、音別町農業協同組合理事、組合長、釧路丹頂農業協同組合組合長などを歴任され、豊富な経験と誠実な信念をもって、音別町の畜産業の振興に貢献されました。



杉山範雄氏が北海道産業貢献賞を受賞

地域林業の発展、木材産業の振興に貢献した方に贈られる北海道産業貢献賞（森林づくり功労者）を、かたばみ興業（株）尺別営業所元所長の杉山範雄氏（83歳）が受賞されました。

杉山氏は、昭和36年に鹿島建設グループかたばみ興業（株）に入社し、平成10年には尺別営業所所長に就任し、社有林の管理・経営の責任者として、各種施業の推進や指導・監督に専念されてきました。また、くしろ西森林組合代表理事などを務め、業界の指導的役割を果たされるとともに、林業後継者や地域住民等に対し、森林・林業に関する技術・知識を指導するなど、地域林業の振興に貢献されました。



大正琴「木夢音の会」が北海道文化団体協議会奨励賞を受賞

北海道の芸術文化活動に功績があり、奨励賞に値する個人または団体が推薦される表彰において、釧路地方文化団体連絡協議会からは、釧路市文化団体連絡協議会音別支部加盟の大正琴「木夢音の会」が表彰の栄に輝きました。

今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により、会場での表彰式が執り行われなかったため、練習場所である音別町コミュニティセンターにて、事務局より表彰伝達をいたしました。

大正琴「木夢音の会」は、平成4年に設立して以降、敬老会や町内の文化行事に積極的に参加するなど音別地区の文化振興に貢献されました。



第3回音別地域協議会が開催されました

12月21日（火）、音別町行政センター会議室において、令和3年度第3回目の地域協議会が開催され、前回の会議に引き続き、認知症高齢者グループホームや温水プールについての報告のほか、令和4年度予算要求事業、釧路市過疎地域持続的発展市町村計画等についての説明、報告が行われました。

詳細につきましては、市HPをご確認ください。

市政に対して、音別地域の住民意思を反映させる重要な場である本協議会は、2月に4回目の開催を予定しております。



音別地域交流
拠点施設
&
地域優良
賃貸住宅

音別地域交流拠点施設愛称決定！

10月1～31日まで募集しておりました音別地域交流拠点施設の愛称につきまして、全国から235件もの応募がありました。

その中から、音別地域交流拠点施設愛称選考委員の皆様にご協力いただき、下記の通り愛称が決まりましたのでお知らせいたします。

愛称：ルート 38 音別館 おんぽーと

選考理由：この愛称には、国道38号線沿いの音別に位置し、地域住民や観光客など、様々な人々が地域の魅力に触れ、交流が生まれることを「サポートする拠点」（ぽーと）という意味が込められています。



音別地域交流拠点施設



地域優良賃貸住宅

もうすぐ
完成！

～地域優良賃貸住宅の今後の予定～

本町地区に中堅所得者向けの賃貸住宅「もとまち」が3月中旬に完成予定となっております。

入居募集は、3月上旬頃に行い、入居については、4月1日から予定しております。

入居に際しては、世帯所得など入居資格要件がありますので、詳細は、お問い合わせください。

地域おこし協力隊 ほんましのぶの 日進月歩



三滝の沼：アイスバブル

地域おこし協力隊 本間 忍

47歳。釧路市出身。2020年10月1日から、音別地域の観光振興や地場産品を普及推進する地域おこし協力隊として着任。趣味は散歩で、1日1万歩を目標にしています。

音別新八景の三滝の沼も冬景色。

水面は結氷し、今年もアイスバブルを見ることができます。

四季ごとに姿を変える、音別の癒しスポットのひとつですね。

さて、12月は2つのイベントに参加してきました。

1つ目は、音別町ふれあい図書館にて社会教育講座「親子ふき紙年賀はがきづくり教室」が開催され、音別地域の方々への富貴紙の紙漉き体験の講師として参加させていただきました。

小学生から大人まで参加されたのですが、さすが音別町民といったところでしょうか、みなさんすぐコツをつかみ、原料が無くなるほど予定枚数より多くのはがきを作られ、楽しんでいただけたようでした。

2つ目は、音別地域から離れ、和商市場でオープンした特設コーナー「みんなの和商」では、音別の特産品のPRをさせていただきました。

菊芋の成分や期待される効能などを説明しながら、菊芋茶の試飲や菊芋チップスの試食も行い、準備していた菊芋製品が足りなくなるほど大好評でした！



親子ふき紙年賀はがきづくり教室



みんなの和商出展風景



発行日
2022.2.1

編集・発行
釧路市音別町行政センター
地域振興課 地域振興担当
ogchi-chiiki@city.kushiro.lg.jp
〒088-0192

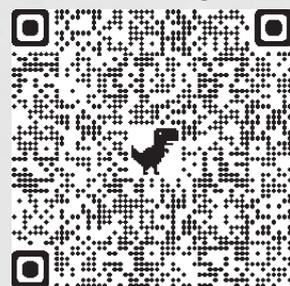
釧路市音別町中園1丁目134番地
TEL 01547-6-2231
FAX 01547-6-2434

ホームページ
<http://www.city.kushiro.lg.jp/>
市長へのポストをご活用ください
設置場所

釧路市音別町行政センター
釧路市音別町ふれあい図書館

音別町行政センター

Facebook QRコード



あとがき・・・

地域振興課の坂本です！

今年もよろしくお願ひいたします。

最近、雪が多くて嫌になっちゃいますね～

寒くて家でぬくぬく冬ごもりしている今日この頃ですが、唯一遠出てきたのが、元旦に美幌峠に行って、初日の出を見てきました！

気温が-15度くらいでめちゃめちゃ寒かったのですが、初日の出を見に来る人でいっぱいでした。

そんな話を自分や嫁の両親に話したところ、両家とも、初日の出といえば納沙布岬だったそうです。

初日の出も流行り？とかあるんですかね？？元気があれば来年は、納沙布岬に行ってみようと思います！

健康ひろば

「親と子の料理教室」を開催しました！

2年ぶり



保健福祉課と釧路市食生活改善協議会の皆さん（以下、食改さん）の共催で、令和3年12月18日（土）、19日（日）に『親と子の料理教室』を開催しました。これまで毎年実施していた事業ですが、昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止としましたので、今年度は2年ぶりの開催となりました。

音別小学校の児童のみなさんと保護者の方を対象に、新型コロナウイルス感染症対策として各日程の定員を3組ずつに限定し参加者の募集をしたところ、18日（土）は1組、19日（日）は3組、合計4組の親子が参加してくださいました。

当日は食改さんの指導のもと「焼きそばナポリタン」「白菜とベーコンのスープ」「プリンアラモード」の3品を親子で調理・試食した後、管理栄養士より「野菜パワー（野菜の働き）」についてお話をしました。

ご家庭でも一緒に調理をされている親子が多く、お子さん達は包丁で野菜を切る作業や鍋で具を炒める作業など、保護者の方のサポートを受けながらも、多くを自分たちの力で取り組むことができ、スタッフ一同感心しました。また、今回は定員を少なくして1つの調理台に親子1組と食改さん1～2名が付いての実習だったため、お子さん達は3品全ての調理にじっくりと取り組むことができ、達成感が得られたのではないかと思います。

減塩を推進するため薄味の仕上がりにしたので、試食では「味が薄いね」という感想が多かったです。ご家庭の味と比較しながら薄味の体験をしてもらえたことは良かったのではないかと思います。

ぜひみなさんのご家庭でも親子で料理をしたり、みんなでおいしく楽しく食べる共食の機会を大切にして、元気な体と心を育てていただくと嬉しいです。

ご参加くださった皆様
ありがとうございました♪



□問合せ先 保健福祉課（福祉保健センターほほえみ内）
☎ 01547-9-5252